

全建発第27～207号  
平成27年11月12日

一般社団法人 全日本建設技術協会

会長 松田 芳夫

印省略

### 第620回建設技術講習会（都市行政の課題・河川行政の課題）の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、機構・公社等に勤務する建設関係職員約6万2千名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上を図り、建設関係施策の円滑な推進及び良質な社会資本整備に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした公益法人であります。

さて、私ども公共事業に携わる建設技術者は、災害に強い安全な国土づくり、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、これからの社会インフラの維持管理・更新など、多くの課題に取り組みながらこれらの要請に応じていく必要があります。技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められています。

本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等業務に直接役立つ内容となっております。このたびの第620回建設技術講習会では、都市行政では、最新の都市行政施策、地方創生に向けた取り組み、歴史・景観まちづくり、官民連携によるまちづくり、都市防災等、河川行政では、最新の河川行政施策、河川管理、風水害対策、河川環境の保全と再生、土砂災害対策等について学び、最新の情報を得ることを目的としています。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会長 松田 芳夫  
印省略

## 第620回建設技術講習会（都市行政の課題・河川行政の課題）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成28年1月13日(水)～15日(金)、宇都宮市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、都市行政では、最新の都市行政施策、地方創生に向けた取り組み、歴史・景観まちづくり、官民連携によるまちづくり、都市防災等について、河川行政では最新の河川行政施策、河川管理、風水害対策、河川環境の保全と再生、土砂災害対策等について学ぶことを目的としています。

なお、本講習会は栃木県・宇都宮市の共催(予定)、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴講料：

一般（非会員）		会員	
一般（非会員）（下記以外の者）	18,400円	正会員、特別会員、賛助会員（下記以外の者）	13,400円
栃木県内の国・県に勤務	13,400円	30歳未満〔全国〕	2,000円
栃木県内の市町村に勤務	2,000円	地元〔栃木県内の国・県に勤務、特別会員〕	2,000円
地元学生	0円	栃木県内の市町村に勤務	0円

※聴講のみの参加は可能です ※昼食の幹旋はありません

※30歳未満〔全国〕及び地元〔栃木県内の国・県に勤務、特別会員〕は  
割引価格のため、取り消しはできません

※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい

③現場研修料：7,500円〔うち昼食代1,200円〕

※現場研修のみの参加はできません

④申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の控え〕を添えて期限までにメール又は郵送にて全建事務局までお申込み下さい。

開催当日に会場でのお支払い等は受け付けできません。

⑤申込書送付先：(一社)全日本建設技術協会 事業課 Mail: [kensyu@zenken.com](mailto:kensyu@zenken.com)

〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ヒューリック赤坂ビル7F

TEL：03-3585-4546 FAX：03-3586-6640

⑥振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142

口座名義：シャ)ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

※必ず、お振込人名義(協会名)の前に、開催回数の「620」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

⑦申込締切日：平成27年12月22日(火)必着(締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

※申し込みの取り消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

①	平成27年12月28日(月)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
②	平成28年1月8日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
	上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。

※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りいたします。

## 第620回建設技術講習会(都市行政の課題・河川行政の課題)日程 ～安全・安心社会の構築、環境保全・景観、官民連携等の最新施策と重要施策の取り組み事例を学ぶ～

(都市) 最新の都市行政施策、地方創生に向けた取り組み、歴史・景観まちづくり、官民連携によるまちづくり、都市防災 など  
(河川) 最新の河川行政施策、河川管理、風水害対策、河川環境の保全と再生、土砂災害対策 など

会場 …… 【合同/2日目】都市】総合文化センター(1階サブホール)  
【2日目】河川】 ” (3階特別会議室)  
〒320-8530 宇都宮市本町1-8 TEL028-643-1000(代)

(1日目)	平成28年1月13日(水)【合同】サブホール	(敬称略)
12:40 } あいさつ	栃木県知事 宇都宮市長 (一社)全日本建設技術協会会長	福田富一 佐藤栄夫 松田芳夫
13:00 } まち・ひと・しごと創生のための都市行政の課題	京都府立大学大学院生命科学研究科 教授	宗田好史
14:05 } 人々の生活活動の変化と少子高齢社会のまちづくり	宇都宮大学大学院工学研究科 地球環境デザイン学専攻 教授	大森宣暁
15:15 } 【特別講演】 宇都宮市の「LRT事業」について	宇都宮市副市長	荒川辰雄
16:10 } 【地元自治体の取り組み①】 栃木県の下水道の事業課題 ～東日本大震災と原発事故を受け、取り組んだこの4年間～	栃木県県土整備部都市整備課 下水道室長	河西正美
16:30 } 【地元自治体の取り組み②】 宇都宮市の自転車走行空間整備事業について	宇都宮市建設部道路建設課 サイクルシティ推進グループ 主任技師	平原健吉
16:55 } 【地域事業の紹介①】 渡良瀬遊水地湿地地保全事業について	国土交通省関東地方整備局 利根川上流河川事務所長	横森源治
17:25 } 【地域事業の紹介②】 平成27年関東・東北豪雨による栃木県の被害について	栃木県県土整備部河川課 副主幹	須藤賢昌
17:50 } 【地域事業の紹介③】 鬼怒川ダムの効果について	国土交通省関東地方整備局 鬼怒川ダム統合管理事務所 技術副所長	中島和弘
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ> (19:00～20:30(予定))		ホテルニューイタヤ 4階「さくら」 TEL028-635-5511
(2日目)	1月14日(木)【都市部門】サブホール	(敬称略)
9:40 } 立地適正化計画制度によるコンパクトなまちづくり	国土交通省都市局都市計画課 課長補佐	尾上佑介
10:50 } 地域交通とまちづくりについて	国土交通省都市局街路交通施設課 街路交通施設企画室 課長補佐	手塚慶太
13:00 } 防災まちづくりへの取り組みについて	国土交通省都市局都市安全課 企画専門官	青柳太
14:10 } 官民連携によるエリアマネジメント等支援の取り組みについて	国土交通省都市局まちづくり推進課 官民連携推進室 課長補佐	能勢和彦
15:10 } 閉会のあいさつ	宇都宮市建設技術協会会長 (宇都宮市上下水道局技術担当次長)	芳賀教人
(2日目)	1月14日(木)【河川部門】特別会議室	(敬称略)
9:40 } 河川における自然災害対策について ～関東・東北水害を含む自然災害及びTEC-FORCEの活動～	国土交通省水管理・国土保全局防災課 防災調整官	斎藤博之
10:50 } 今後の河川維持管理について	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 河川保全企画室長	若林伸幸
13:00 } 河川行政の現状と課題について ～水防法の改正及び関東・東北水害を踏まえた対応～	国土交通省水管理・国土保全局河川計画課 河川技術調整官	奥田晃久
14:10 } 水辺とまちの未来創造について ～日本にワクワクする水辺をつくりだす～	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 河川環境保全調整官	堂園俊多
15:10 } 閉会のあいさつ	栃木県建設技術協会会長 (栃木県県土整備部参事兼技術管理課長)	赤上尚
(3日目)	1月15日(金)【現場研修】	

JR宇都宮駅東口(8:00)出発

- 都市計画道路3・2・101号大通り等～宇都宮市の自転車走行空間整備事業～(下車説明)
- 平成27年関東・東北豪雨 栃木県内の被害(下車説明) → 昼食(小山市内)
- 渡良瀬遊水地湿地地保全事業(下車説明) → JR小山駅(16:30)着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。  
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

## 第620回建設技術講習会 現場研修事業の概要

### 1. 都市計画道路3・2・101号大通り等 ～宇都宮市の自転車走行空間整備事業～

宇都宮市一の沢他

宇都宮都市計画道路3・2・101号大通りは、都市機能が集中する中心市街地を貫くJR宇都宮駅から宇都宮市西部地域に至る総延長約6.3kmの宇都宮都市圏の主要な都市骨格道路です。しかしながら、自動車、自転車及び歩行者の交通量が多く、慢性的な交通渋滞や、歩行者や自転車の安全な通行に支障をきたしていました。このため、栃木県では、交通渋滞の緩和による都市交通の円滑化、自転車・歩行者の安全かつ円滑な通行空間の確保、宇都宮市街地から観光拠点（大谷地区）へのアクセス向上を目的に、車道の4車線化や自転車通行レーンの確保等の整備を実施しています。

また、宇都宮市は、市街地を中心に平坦地が広がっており、日常的に自転車を利用するのに適した環境となっています。毎年10月に森林公園を舞台にアジア最高位のサイクルロードレースである「ジャパンカップサイクルロードレース」を開催しており、全国から多くの自転車ファンが訪れるほか、地域密着型のプロロードレースチーム「宇都宮ブリッツェン」の活躍などにより、スポーツとしても盛んな街であります。そのような中、宇都宮市においては、誰もが安全で快適に楽しく自転車が使える「自転車のまち宇都宮」の実現を目指し、自転車に関する総合的な計画として平成22年に「自転車のまち推進計画」を策定し、自転車走行空間やサイクリングロードの整備に取り組んでいます。

（視察キーワード：都市計画、安全対策等）



### 2. 平成27年関東・東北豪雨による栃木県内の被害

鹿沼市、栃木市、下都賀郡壬生町他

平成27年9月9日～10日にかけて、日本海を北上する台風第18号から変わった低気圧と、日本の東を北上する台風第17号の影響で、南からの暖かく湿った空気と東からの湿った空気が流れ込み、西日本から北日本にかけての広い範囲で大雨となり、特に北関東地方と東北地方では記録的な豪雨に見舞われました。栃木県内においては大雨の影響により各所で災害が発生し、特に鹿沼市では、期間降水量が526mmを観測し、50年に1度の記録的な大雨となりました。鹿沼市内を流れる一級河川黒川では、数ヶ所の堤防が破堤するなど、甚大な被害を受けました。また、栃木市を流れる巴波川沿川においては、河川からの溢水と内水により、住宅地に水が流れ込み、甚大な被害を受けました。

（視察キーワード：災害復旧、治水事業等）



### 3. 渡良瀬遊水地湿地保全事業

栃木県、茨城県、群馬県、埼玉県

渡良瀬遊水地は、利根川本川の左岸において渡良瀬川と思川、巴波川の三川が合流する位置にあり、茨城県、栃木県・群馬県・埼玉県の4県4市2町にまたがる、本州最大級のヨシやオギ主体とする氾濫源の湿生草原を有する総面積33km<sup>2</sup>の遊水地です。この遊水地は、利根川の治水対策上重要であると共に、自然環境に恵まれた広大な湿地空間としての役割も持っています。

国土交通省では平成22年3月に「渡良瀬遊水地湿地保全・再生基本計画」を策定し、今後、治水と環境の両立した遊水地の機能強化を行うこととしています。全国の氾濫源の湿地では、池沼が減少し、乾燥化が進む傾向が見られますが、渡良瀬遊水地でも乾燥化や環境の単純化が進んでおり、渡良瀬遊水地の治水機能の向上をふまえた湿地の保全・再生を進めるため、平成14年6月より「渡良瀬遊水地湿地保全・再生検討委員会」において湿地保全・再生の方策について、専門家による具体策の検討を進めてきました。今後、基本計画に基づき、渡良瀬遊水地の湿地を再生するため、掘削を実施して行きますが、良好な自然再生を着実に進めるため、順応的管理による段階施工で実施します。この順応的管理を行うためには、しっかりしたモニタリングを行い、自然再生に適した掘削の手法を常に追求める必要があります。適切なモニタリング計画とするため渡良瀬遊水地の環境に精通した地元の有識者による「渡良瀬遊水地湿地保全・再生モニタリング委員会」を設立し環境の保全を実施しています。

（視察キーワード：環境保全、治水事業等）



## 第620回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊斡旋：宿泊希望者には宇都宮市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。

なお、宿泊代金につきましては、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局にお申し込み下さい。

問い合わせ先：西鉄旅行(株) 首都圏営業部 東京支店 TEL:03-6742-0324 FAX:03-6742-0328  
〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 (JFAハウス5階) 「全建担当デスク」迄  
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消しについて

宿泊日の前日から起算してさかのぼって		当日 (宿泊開始前)	宿泊開始後及び 無連絡不泊
4日前まで	3～1日前(前日)		
無料	宿泊代金の20%	宿泊代金の80%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。  
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

### 斡旋する宿舎名、宿泊料

平成28年1月12日(火), 13日(水), 14日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名	所在地・電話番号	部屋タイプ	宿泊人数	宿泊代金
ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6 Tel028-635-5511	シングル	30名	7,700円

※禁煙・喫煙の希望を承ります。空室状況により消臭対応となる場合がございます。予めご了承下さい。

※宿舎が決定次第、西鉄旅行(株)より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は「宿泊案内」をご覧ください。

### 案内図



2会場となりますので、部門別の欄も必ず記入してください。

平成 年 月 日

一般社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 \_\_\_\_\_  
(特別・賛助会員名、会社名)

### 第620回建設技術講習会（都市行政の課題・河川行政の課題）申込書

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別			部門別		現場研修	交流会	宿泊申込		
(フリガナ) 氏名 (女性は番号に○をつけて下さい)	年齢		一般 (非会員)	会 員	正会員 30 歳 未 満	都 市	河 川			予約日に○を 記入して下さい		
1									1月 12日	13日	14日	
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												

**聴講料** ※一般/会員の確認をします。申込み区分を間違えないようにして下さい。

一般(非会員) 名×18,400円＝ 円

会員(正会員・特別会員・賛助会員) 名×13,400円＝ 円

正会員(30歳未満、地元) 名×2,000円＝ 円

※正会員(30歳未満)とは、全国の30歳未満の「正会員」

※正会員(地元)とは、開催県内に勤務する「正会員・特別会員」(賛助会員除く)

**現場研修料** 名×7,500円＝ 円

計 円

↑  
現場研修  
の昼食は  
不要の申し  
出はできま  
せん※

宿泊代金は、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。

禁煙・喫煙の希望がある場合には、「○禁」、「○喫」のように記入してください。

↓全建に振込

#### 【お申込み時の注意について】

正会員(30歳未満)でお申込みの方は必ず年齢をご記入ください。

#### 【お申込みについて】

必要事項を記入し、申込金[銀行振込の(写)]を添えて期限までになるべくメール又は郵送にてお申込み下さい。

#### 【変更・取り消し・追加方法について】

電話での受付はいたしません。また、正会員(30歳未満、地元)は割引価格のためキャンセルはできません。

本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、メール又はFAXをお送り下さい。

取り消しをする際には開催案内に記載しているキャンセル料がかかります。

#### 【聴講時の昼食について】

昼食の斡旋はありません。

#### 【現場研修時の昼食について】

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。

## 第620回建設技術講習会に参加の皆様へ！

### 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します



(一社)全日本建設技術協会では、「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施しています。これは、全国から本会講習会にご参加いただく方々の交流と、講演いただく講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流をはかる場としています。

ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

**日時**：平成28年1月13日(水) 19:00～20:30(予定)  
(第620回建設技術講習会 1日目講義終了後)

**場所**：ホテルニューイタヤ 4階「さくら」

**会費**：2,000円(講習会受付時に徴収)

- ※参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。
- ※この交流会は会費制です。
- ※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。
- ※立食パーティ形式でご当地グルメ等を用意しています。
- ※開催時間は変更が生じることもありますので、講習会場にてご案内いたします。



#### 【交流会・意見交換会に参加予定の主な講師】(予定)

- |                              |       |    |
|------------------------------|-------|----|
| ・宇都宮市副市長                     | 荒川 辰雄 | 講師 |
| ・京都府立大学大学院生命科学研究科教授          | 宗田 好史 | 講師 |
| ・宇都宮大学大学院工学研究科教授             | 大森 宣暁 | 講師 |
| ・国土交通省都市局都市計画課課長補佐           | 尾上 佑介 | 講師 |
| ・国土交通省都市局街路交通施設課課長補佐         | 手塚 慶太 | 講師 |
| ・国土交通省都市局都市安全課企画専門官          | 青柳 太  | 講師 |
| ・国土交通省水管理・国土保全局防災課防災調整官      | 斎藤 博之 | 講師 |
| ・国土交通省水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室長 | 若林 伸幸 | 講師 |
| ・国土交通省関東地整利根川上流河川事務所長        | 横森 源治 | 講師 |

※講師の都合により変更になる場合があります。



1. 講習会の参加者同士の交流促進をはかる
  - ①参加者の知見と人脈を広める(名刺交換)
  - ②意見交換・情報交換
2. 参加者と講師との交流・懇談
  - ①講師との交流
  - ②質疑応答など
3. 地元協会による催し(予定)

※都合により内容に変更が生じることもあります。

<問合せ>



(一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当  
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com